



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場会社名 株式会社京写 上場取引所 東
 コード番号 6837 URL <http://www.kyosha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児嶋 一登
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 平岡 俊也 (TEL) 075-631-3193
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	9,378	9.0	254	△47.6	270	△43.8	221	△38.5
27年3月期第2四半期	8,606	9.1	486	49.2	481	32.3	360	26.9

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 282百万円(△18.3%) 27年3月期第2四半期 346百万円(△50.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	15.47	—
27年3月期第2四半期	25.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	14,101	6,607	45.8
27年3月期	14,124	6,441	44.5

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 6,451百万円 27年3月期 6,288百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	19,000	7.5	700	△23.6	700	△25.1	580	△15.4
								40.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年3月期2Q	14,624,000株	27年3月期	14,624,000株
28年3月期2Q	291,772株	27年3月期	291,132株
28年3月期2Q	14,332,795株	27年3月期2Q	14,332,868株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は平成27年11月27日（金）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、説明会開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

1. 経営成績・財政状態に関する分析

当第2四半期連結累計期間の当社が属するプリント配線板業界の状況は、国内ではスマートフォン等の通信機器分野の需要拡大により堅調に推移しましたが、依然自動車の減産が続き、家電製品等の一部でも生産調整の影響を受けました。海外では中国やアジア新興国の自動車関連分野等を中心に緩やかな成長が続いた一方で、欧州市況の不安定さや中国経済の減速懸念から家電製品分野等が伸び悩み、市場環境が悪化しました。

このような状況の中、当社グループの業績は、国内は実装関連事業が搬送治具販売で寄与したものの、プリント配線板事業はLED照明等の家電製品、自動車関連分野で期初の生産調整等による低調な出足の影響を受け、前年同四半期を下回りました。海外は中国経済減速懸念の影響等から、プリント配線板事業は家電製品分野等の販売不振をまねきましたが、自動車関連分野が引き続き堅調に推移した結果、売上高は9,378百万円（前年同四半期比9.0%増 772百万円の増収）となりました。

利益面については、海外工場における稼働率の低下、円安による輸入販売品や原材料等の調達コスト増加等の結果、営業利益は254百万円（前年同四半期比47.6%減 232百万円の減益）、経常利益は270百万円（前年同四半期比43.8%減 210百万円の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は221百万円（前年同四半期比38.5%減 138百万円の減益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、主に現金及び預金の減少285百万円、受取手形及び売掛金の増加125百万円等により、14,101百万円（前連結会計年度末比23百万円の減少）となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、短期借入金の増加89百万円、長期借入金の減少191百万円等により、7,493百万円（前連結会計年度末比190百万円の減少）となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、主に利益剰余金の増加107百万円により、6,607百万円（前連結会計年度末比166百万円の増加）となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前第2四半期連結累計期間より400百万円増加し、2,847百万円となりました。各活動別のキャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加額は、370百万円（前年同四半期は577百万円の増加）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益304百万円、減価償却費280百万円、たな卸資産の増加115百万円、仕入債務の増加79百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少額は、346百万円（前年同四半期は264百万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出415百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少額は、304百万円（前年同四半期は217百万円の減少）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出280百万円、配当金の支払額99百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績につきましては、平成27年9月30日発表からの変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,320,108	3,034,191
受取手形及び売掛金	3,601,898	3,727,696
製品	611,514	596,264
仕掛品	352,359	405,653
原材料及び貯蔵品	754,387	845,586
繰延税金資産	95,034	95,905
その他	540,125	494,244
貸倒引当金	△20,652	△37,581
流動資産合計	9,254,776	9,161,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,532,852	3,564,643
減価償却累計額	△2,569,470	△2,642,438
建物及び構築物(純額)	963,382	922,204
機械装置及び運搬具	7,694,325	7,914,676
減価償却累計額	△5,767,754	△5,958,492
機械装置及び運搬具(純額)	1,926,571	1,956,183
土地	698,702	698,702
建設仮勘定	22,266	92,251
その他	1,066,119	1,113,810
減価償却累計額	△884,689	△897,215
その他(純額)	181,430	216,595
有形固定資産合計	3,792,354	3,885,938
無形固定資産	144,398	137,117
投資その他の資産		
投資有価証券	527,295	516,889
繰延税金資産	98,782	98,613
その他	332,405	300,514
貸倒引当金	△25,567	—
投資その他の資産合計	932,916	916,017
固定資産合計	4,869,668	4,939,072
資産合計	14,124,445	14,101,033

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,214,220	3,238,063
短期借入金	1,974,602	2,063,701
1年内返済予定の長期借入金	508,702	420,992
リース債務	5,169	8,474
未払法人税等	80,653	98,604
賞与引当金	149,587	127,975
その他	521,366	498,519
流動負債合計	6,454,302	6,456,330
固定負債		
長期借入金	599,462	407,559
リース債務	14,469	34,708
退職給付に係る負債	254,437	228,425
繰延税金負債	133,945	139,304
その他	226,828	226,865
固定負債合計	1,229,143	1,036,863
負債合計	7,683,445	7,493,193
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,102,433	1,102,433
資本剰余金	1,153,716	1,153,716
利益剰余金	2,912,248	3,019,347
自己株式	△31,544	△31,932
株主資本合計	5,136,853	5,243,564
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	263,112	262,293
繰延ヘッジ損益	2,261	△1,848
為替換算調整勘定	967,765	1,026,158
退職給付に係る調整累計額	△81,649	△78,698
その他の包括利益累計額合計	1,151,490	1,207,904
非支配株主持分	152,656	156,371
純資産合計	6,441,000	6,607,839
負債純資産合計	14,124,445	14,101,033

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
売上高	8,606,012	9,378,790
売上原価	6,844,656	7,674,163
売上総利益	1,761,356	1,704,627
販売費及び一般管理費	1,274,362	1,449,658
営業利益	486,994	254,968
営業外収益		
受取利息	1,659	1,590
受取配当金	2,354	3,699
為替差益	4,806	12,706
雑収入	8,344	18,976
営業外収益合計	17,165	36,973
営業外費用		
支払利息	14,018	12,948
売上債権売却損	8,017	7,577
雑損失	1,095	1,021
営業外費用合計	23,131	21,547
経常利益	481,027	270,394
特別利益		
固定資産売却益	1,251	27
投資有価証券売却益	—	36,902
特別利益合計	1,251	36,929
特別損失		
固定資産売却損	6	—
固定資産除却損	771	3,286
投資有価証券売却損	95	—
特別損失合計	873	3,286
税金等調整前四半期純利益	481,406	304,038
法人税、住民税及び事業税	117,008	80,308
法人税等合計	117,008	80,308
四半期純利益	364,397	223,730
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,657	1,968
親会社株主に帰属する四半期純利益	360,739	221,762

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	364,397	223,730
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76,425	△819
繰延ヘッジ損益	△95	△4,238
為替換算調整勘定	△94,741	61,358
退職給付に係る調整額	273	2,953
その他の包括利益合計	△18,138	59,253
四半期包括利益	346,259	282,984
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	347,013	278,176
非支配株主に係る四半期包括利益	△754	4,808

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	481,406	304,038
減価償却費	237,385	280,319
のれん償却額	—	9,000
引当金の増減額(△は減少)	17,610	△30,763
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△16,795	△25,696
受取利息及び受取配当金	△4,013	△5,290
支払利息	14,018	12,948
有形固定資産除売却損益(△は益)	△474	169
無形固定資産除売却損益(△は益)	—	3,089
投資有価証券売却損益(△は益)	95	△36,902
売上債権の増減額(△は増加)	△146,161	△69,131
たな卸資産の増減額(△は増加)	△206,930	△115,235
仕入債務の増減額(△は減少)	336,552	79,193
その他	△107,247	31,570
小計	605,445	437,309
利息及び配当金の受取額	4,013	5,290
利息の支払額	△13,999	△12,830
法人税等の支払額	△17,878	△59,128
営業活動によるキャッシュ・フロー	577,581	370,640
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,811	△1,811
定期預金の払戻による収入	5,000	30,043
有形固定資産の取得による支出	△257,932	△415,848
無形固定資産の取得による支出	—	△12,693
有形固定資産の売却による収入	3,163	27
投資有価証券の取得による支出	△24,418	△6,698
投資有価証券の売却による収入	18,033	60,981
その他	△6,952	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△264,917	△346,000
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	148,918	79,942
長期借入金の返済による支出	△296,520	△280,166
自己株式の取得による支出	—	△388
配当金の支払額	△60,134	△99,609
非支配株主への配当金の支払額	△5,698	—
リース債務の返済による支出	△4,212	△3,922
財務活動によるキャッシュ・フロー	△217,646	△304,144
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,148	21,817
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	89,869	△257,686
現金及び現金同等物の期首残高	2,357,387	3,105,260
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,447,256	2,847,573

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。